

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災令和6年1月25日
九州地方整備局
大分河川国道事務所さんこうほん や ばけい たぐち あお どうもん らかんじ
三光本耶馬溪道路（田口IC～青の洞門・羅漢寺IC間）
令和6年3月24日（日）15時に開通します！

○三光本耶馬溪道路は、「中津日田道路」の一部を構成し、救急医療活動及び広域観光の振興を支援するとともに、災害に強いネットワークの構築を目的とする道路です。

○この度、田口IC～青の洞門・羅漢寺IC間（延長5.3km）において、下記のとおり、開通することとなりましたのでお知らせいたします。

■開 通 日：令和6年3月24日（日）15時～

○なお、開通に先立ち、下記のとおり「開通式典」の開催を予定しております。

■開通式典

- ・日時：令和6年3月24日（日）10：00～（受付9：00～）
- ・会場：[式典] 中津市立本耶馬溪中学校体育館（大分県中津市本耶馬溪町跡田212番地）
[テープカット] 青の洞門・羅漢寺IC（本線）
- ・主催：国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所、大分県、中津市
- ・内容：来賓祝辞、テープカット、くす玉開披 等

〈報道関係者の皆様へ〉

- ・現地で取材・撮影を希望される場合は、別添「送信票」による事前申込をお願いします。

○開通により期待される主な効果

- ・災害時における信頼性の高い道路ネットワークを構築
- ・救急医療施設等への円滑な救急搬送を支援
- ・観光振興を支援する広域観光ネットワークの形成

※今回開通する区間は、無料で通行できる自動車専用道路です。

問い合わせ先： 国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所

【総 括】技術副所長 甲斐 猛
【式典関係】総務課長 糸永 耕一郎
【事業関係】工務第二課長 濱 功一

TEL：097-544-4167（代表）

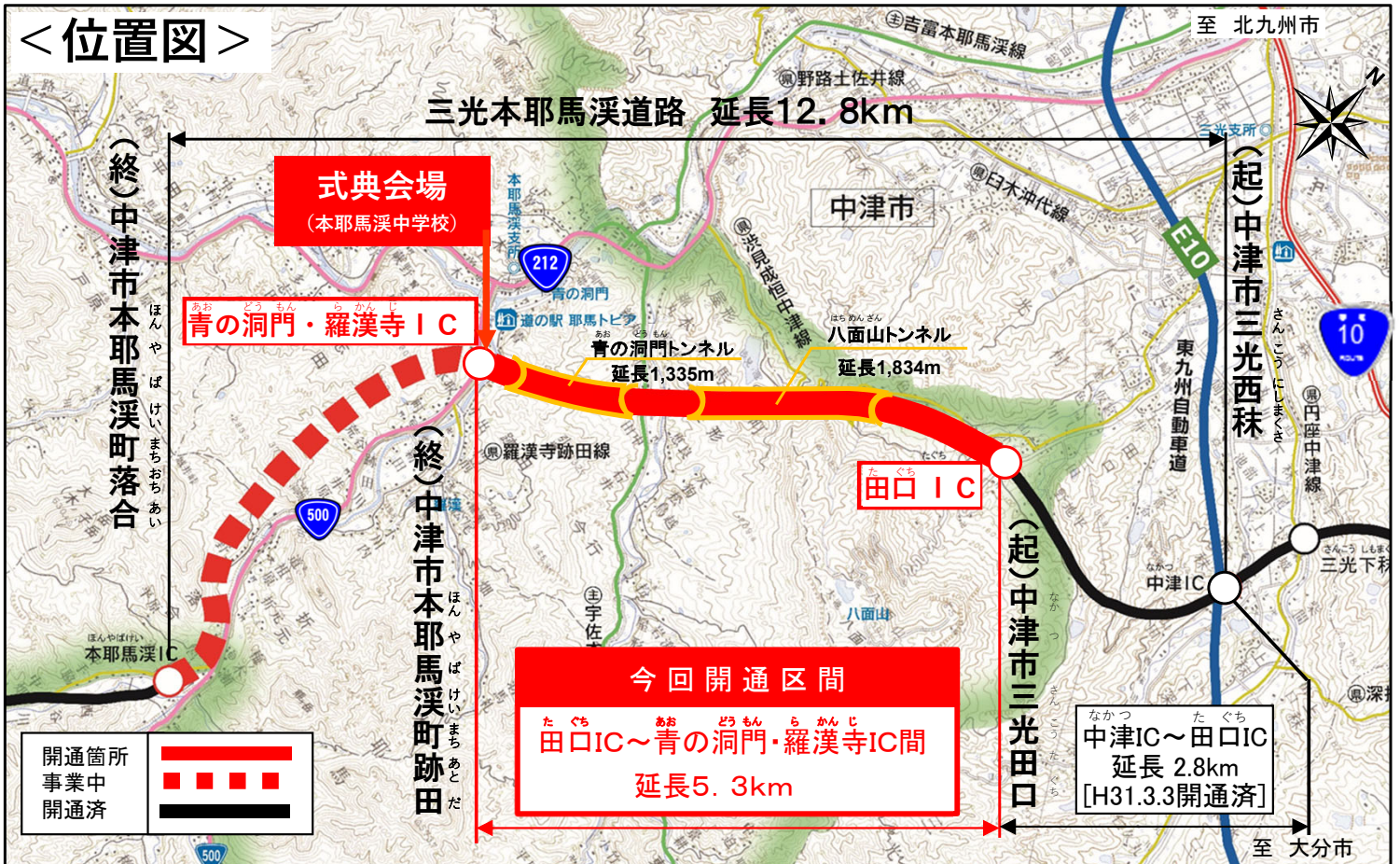
URL：http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/

三光本耶馬溪道路(田口IC～青の洞門・羅漢寺IC間)
 開通式 式典会場位置図

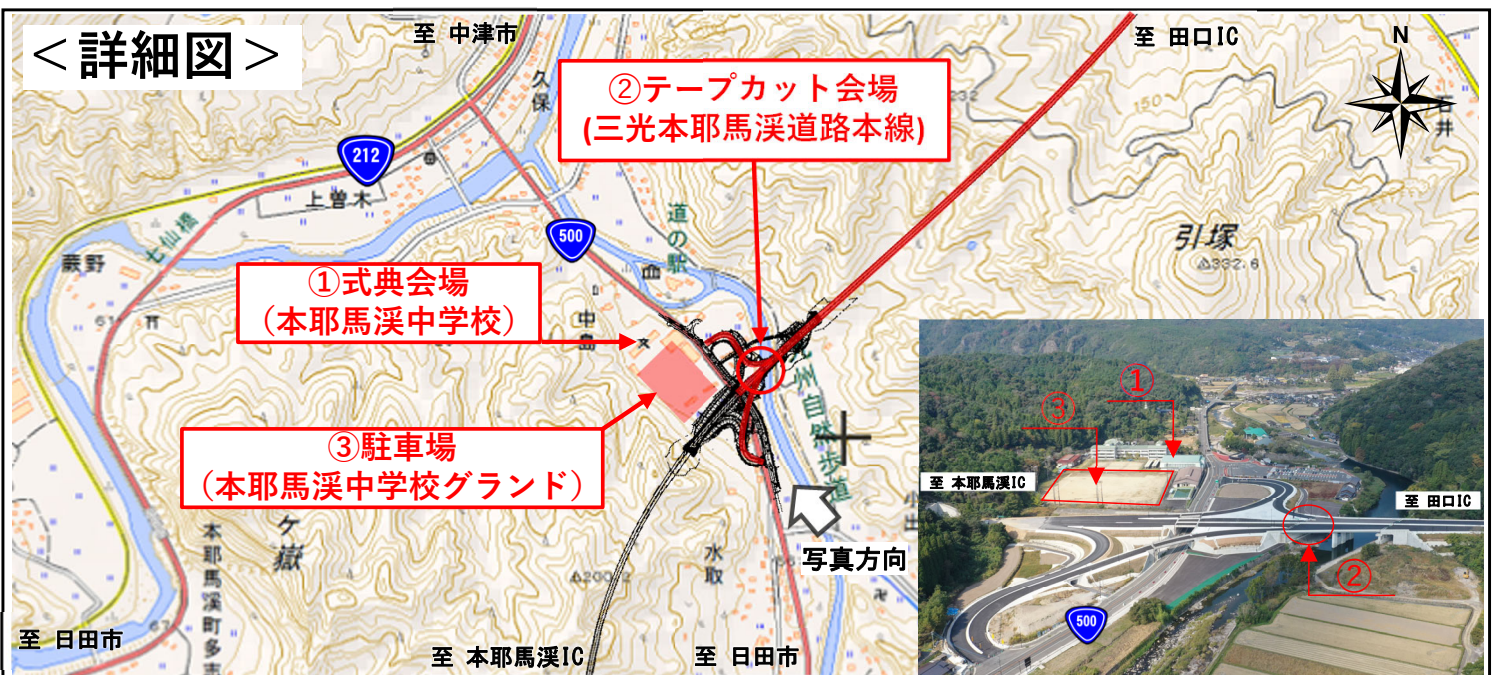
■ 日時:令和6年3月24日(日) 10時00分～(受付9:00～)

■ 場所:中津市立本耶馬溪中学校体育館
 (大分県中津市本耶馬溪町跡田212番地)

<位置図>

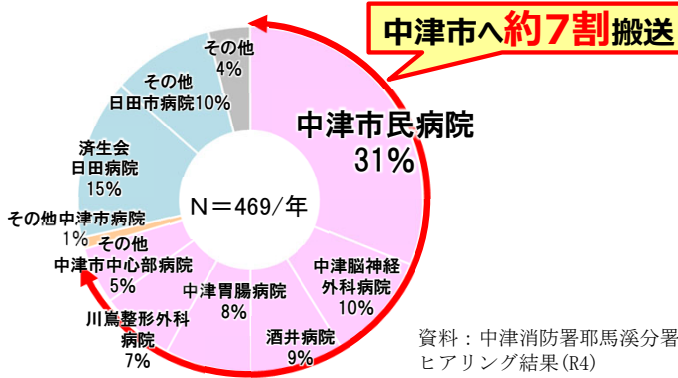


<詳細図>



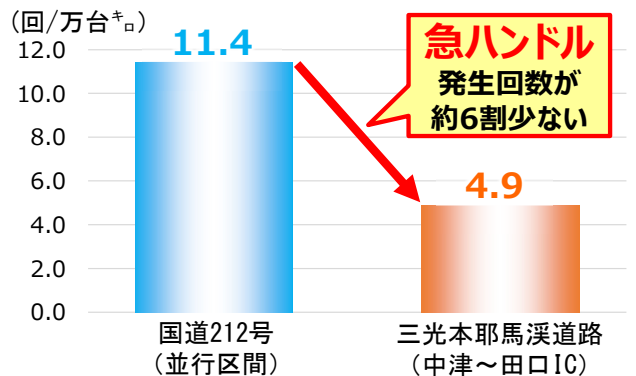
- 耶馬溪地域は救急患者を受け入れる病院が無く、救急患者のうち約7割を中津市中心部の病院へ搬送しています。
- しかし、搬送ルートである国道212号は急カーブによる救急患者への負担が大きいことに加え、搬送時間の長さが課題となっています。
- 今回の開通により、走行性向上による救急患者の負担軽減や、搬送時間の短縮による救命率の向上が図られるなど、円滑な救急搬送を支援します。

■ 耶馬溪地域の救急搬送実績

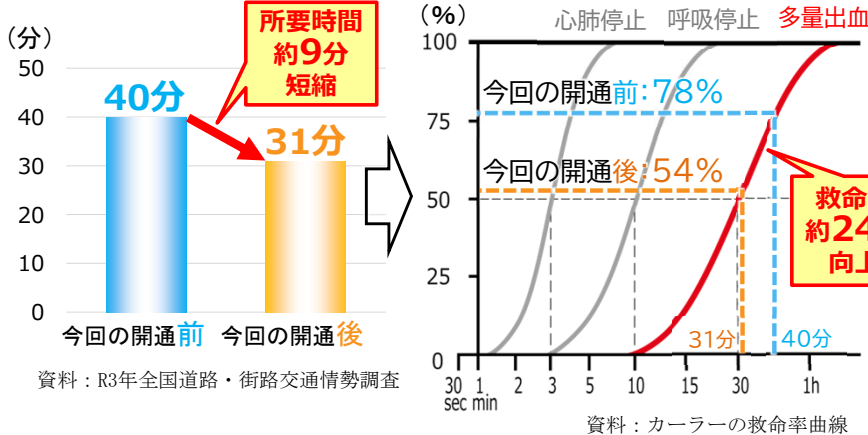


■ 急ハンドル回数

(国道212号と三光本耶馬溪道路の比較)



■ 耶馬溪分署から中津市民病院への所要時間と救命率



関係者の声 (中津消防署耶馬溪分署ヒアリング)

- ・ 耶馬溪地域からの病院搬送は、市中心部方面が多く、国道212号を通行しているが、路面状況の悪い箇所や急カーブがあるため患者に負担をかけやすい。交通量の多い時間帯は、片側一車線ということもあり、搬送時間が長くなってしまおう。
- ・ 三光本耶馬溪道路の整備により、市中心部病院への搬送時の患者負担軽減や搬送時間の短縮が期待できる。

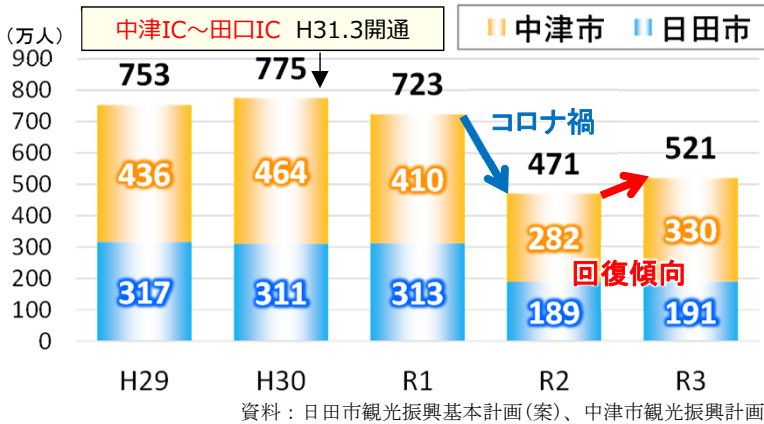
■ 中津市内の病院への救急搬送ルート



*1「覚知～医療機関収容」までを1時間と設定し、覚知～現場到着20分、現場活動10分を差し引いた現場～医療機関収容を30分と設定

- 中津市・日田市は、青の洞門をはじめ、一目八景、豆田の町並みなどの観光資源を有しており、周辺地域には、別府温泉など九州有数の観光地が存在しています。
- 今回の開通により、中津市～日田市の所要時間が短縮し、新型コロナウイルスによる影響から回復傾向にある沿線地域の観光を支援するとともに、今後中津日田道路が整備されることで福岡方面や別府市・由布市などの沿線地域外まで周遊範囲が拡大し、広域観光ネットワークの形成が期待されます。

■ 中津市・日田市の観光入込客数の推移



関係者の声 (日田市ヒアリング)

・三光本耶馬溪道路の整備によって、日田市と中津市の観光地の周遊性が向上するとともに別府市や由布市への周遊範囲の拡大により、当該地域の一体的な魅力が向上し観光客の増加が期待できる。

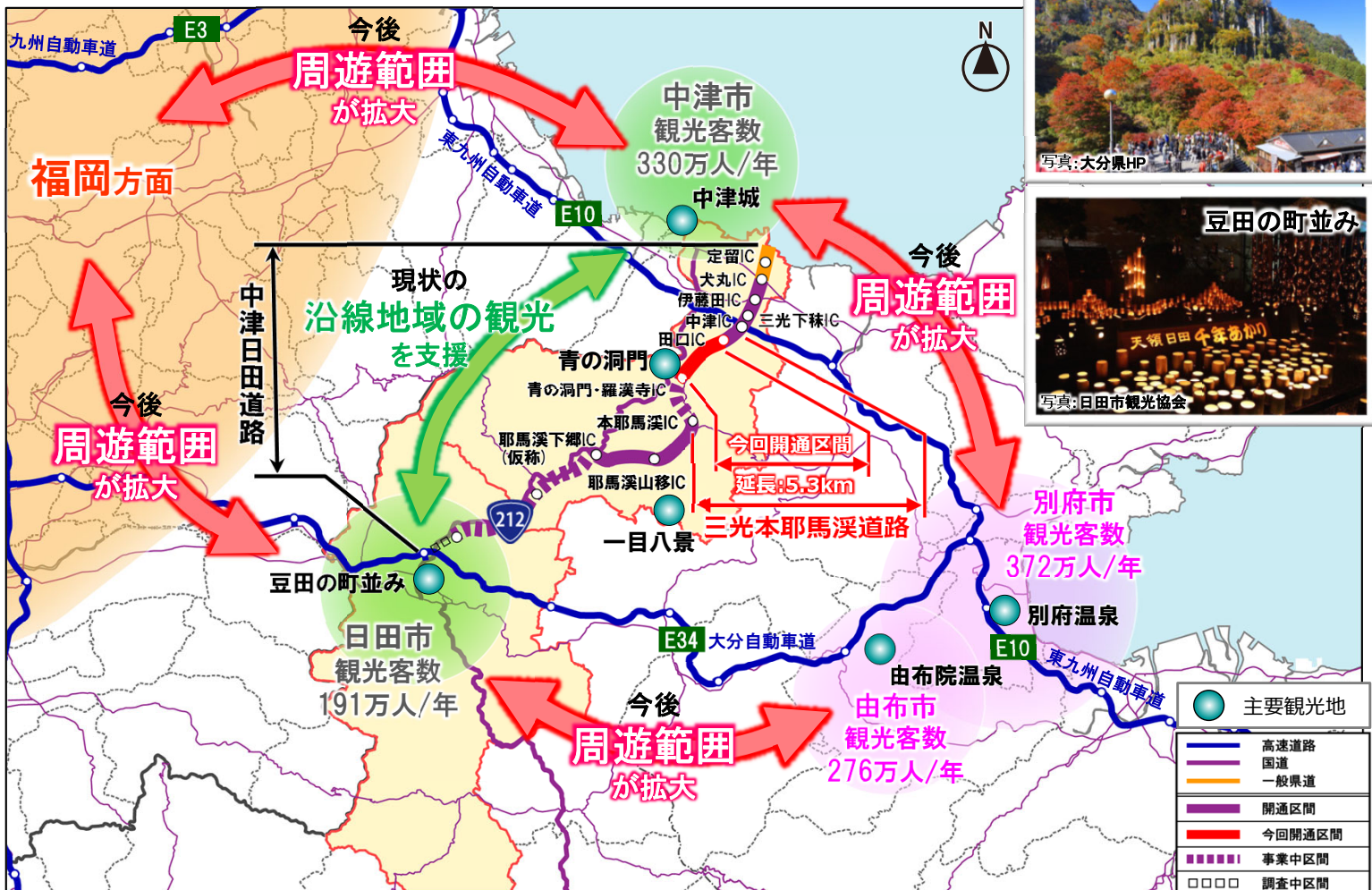
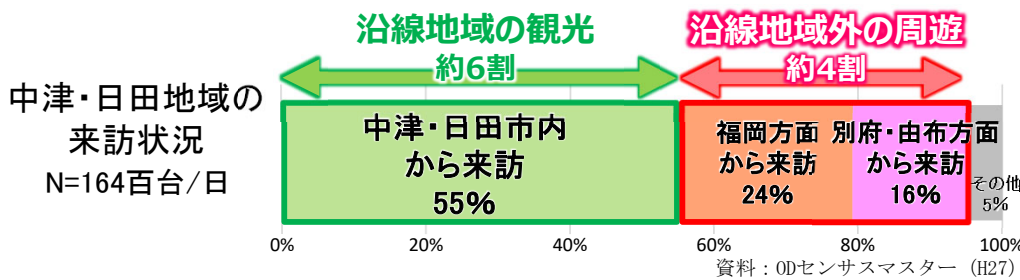


関係者の声 (観光業者ヒアリング)

・三光本耶馬溪道路の整備によって、中津・日田と別府・由布をからめた広域的な周遊バスツアーも今後は考えられる。



■ 中津市・日田市の来訪者の内訳



資料：由布市観光動態調査 (R3)、中津市観光振興計画 (R3)、別府市観光動態要覧 (R3)、日田市観光振興基本計画 (R3)

※報道関係者用

令和 年 月 日

国土交通省 九州地方整備局
大分河川国道事務所 総務課 宛
(FAX: 097-546-1326)

三光本耶馬溪道路（田口IC～青の洞門・羅漢寺IC）
開通式の開催について

◆開通式

日時 令和6年3月24日（日）10:00～（受付 9:00～）

場所 中津市立本耶馬溪中学校体育館（住所：大分県中津市本耶馬溪町跡田212番地）

機関名	参加(来場)人数	車台数	代表者の連絡先
	名	台 (車種)	所属(部署) 氏名 連絡先(住所・TEL)

参加者ご記名欄（参加者全員、フルネーム）

(注) 手書き記入で結構です。

※別途、事前申し込み頂いた連絡先に、当日の駐車券・駐車場案内図などを送付致しますので
3月13日（水）までに申し込みお願いします。

※会場（駐車場）へお越しの際は、車両前方から見えるフロントガラス付近に駐車券を置いて下さい。

※当日の取材について、係員の指示に従い所定の場所に駐車をお願い致します。